

内蔵ハードディスクケースへの HDDの取付け手順

MAL-1425B/S
(SATA2.5インチハードディスク用3.5インチベイ専用内蔵ケース)

【はじめにお読みください】

【安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願い致します。】
お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解、改良はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がたまり、異臭や異音が出たら、すぐにパソコンから取り外してください。また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆無理にHDDを引き抜いたり、ネジを取ったりすると、おケガをされる場合がございますので、十分ご注意ください。

注意

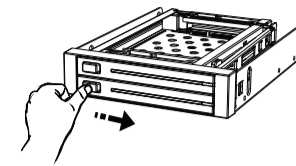
- ◆本製品を暖房器具などの熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・故障の原因になります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆パワーアクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になります。データが消失する恐れがあります。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

【注意事項】

- これらの製品には、ハードディスクは含まれておりません。
- 本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- 社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- 本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社で一切の保証はいたしません。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようお願い致します。
- 営業/サポートの受付は平日のみとなります。

HDDの挿入方法

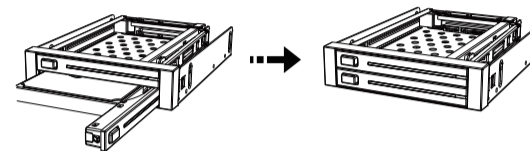
①ボタンを右側に動かすと前面パネルが開きます。



②HDDをRACKに入れ前面パネルをゆっくり押し閉めます。

※HDDがまっすぐ挿入されていることをご確認ください。

※ハードディスクのコネクタがラック本体に正常に挿入されているかご確認ください。



【HDD取り出し方法】

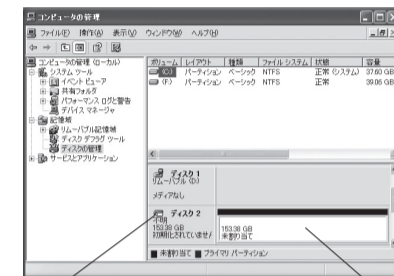
ボタンを右側に動かすと前面パネルが開きHDDを取り出すことが可能です。HDDの取付け・取り外しは、PCの電源を切ってください。

※ホットスワップに対応しているPCは、HDDのアクセスがないことを確認してから取り出しを行ってください。

ホットスワップ対応について
マザーボードまたは拡張ボードのSATA、デバイスドライバがホットプラグ機能に対応している必要があります。詳しくは、PC説明書をご覧ください。

新しいHDDのフォーマット方法

- WindowsXP(VISTA)の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」(VISTAは「コンピュータ」)を右クリックして、「管理」をクリックして下さい。
- 「記憶域」の下の「ディスクの管理」をクリックすると、各種のドライブが表示されます。(下図参照)
未フォーマットのハードディスクが接続されると「不明」と表示されます。(下図の①)
「不明」と書かれた部分を右クリックして(下図の②)、表示されるメニューから「ディスクの初期化」を選択し「OK」ボタンをクリックします。
この作業でハードディスクが初期化され、パーティーションの設定やフォーマットができるようになります。
- 次にパーティーションの設定とフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティーション」の設定と「フォーマット」を行います。(下図の②)
フォーマットの作業が完了すると、マイコンピュータでもハードディスクが認識され表示されます。



①右クリックし「ディスクの初期化」を行う。

②右クリックし「パーティーションの設定」「フォーマット」を行う。

3

4

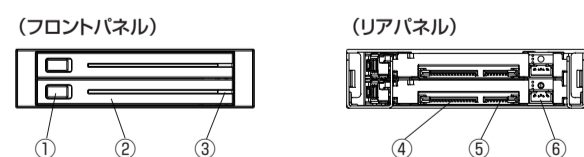
●新しいハードディスクを搭載し、ハードディスクの認証/初期化を行っていない場合には、アイコンは表示されません。
Windows 2000/XP/Vista をお使いの場合はディスク管理により、ドライブの認証を行ない、初期化を行ってください。

パッケージ内容の確認

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 本体(ラック) | 4. 固定ネジ4個 |
| 2. SATAケーブル 2本 | 5. 簡易マニュアル |
| 3. SATA電源ケーブル 2本 | |

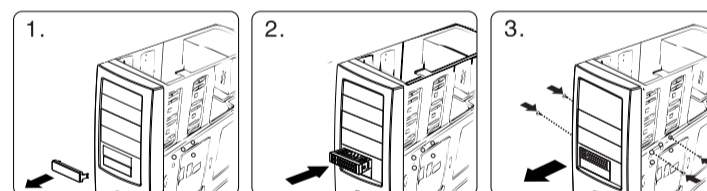
本体各部の名称とはたらき

- ①HDD取り出しボタン
- ②前面パネル
- ③アクセスランプ (通電時：点灯、アクセス時：点滅)
- ④SATA電源コネクタ (15ピン)
- ⑤SATAコネクタ (7ピン)
- ⑥LED電源コネクタ (4ピン)



1

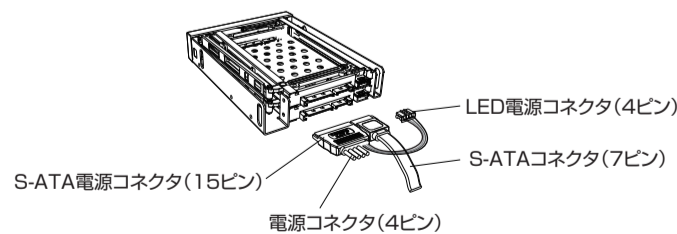
取り付け方法



1. 3.5インチベイのパネルを外します。
2. ケース本体をゆっくり挿入します。
3. ケース本体をネジで固定します。
※一部のPCでは、専用のアタッチメントが必要です。

ケーブル接続方法

1. S-ATA電源コネクタ(15ピン)とLED電源コネクタ(4ピン)とS-ATAコネクタ(7ピン)をラック本体に接続します。
2. 反対側の電源コネクタ(4ピン)をPCの内部電源に接続します。
S-ATAコネクタ(7ピン)をマザーボードまたは、拡張ボードに接続します。



2

■ Windows XP

未割り当ての領域にパーティーションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティーション」を選択して下さい。
「新しいパーティーションウィザード」が起動しますので、「次へ」をクリックして下さい。
作成するパーティーションの種類は、「拡張パーティーション」を選択して次に進みハードディスクを複数のドライブとして使うときは「パーティーションのサイズ(容量)」を変更して次に進みフォーマットのメニューが表示されたら内容を確認してフォーマットを行ってください。

※残りの「未割り当て」部分は上記と同様の手順でパーティーションの設定とフォーマットを行ってください。

■ Windows VISTA

未割り当ての領域にパーティーションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいシンプルボリューム」をクリックすると「新しいシンプルボリュームウィザード」が起動しますのでパーティーションの設定とフォーマットを行ってください。

※ハードディスクを複数のドライブとして使うときは「シンプルボリュームサイズ」の数値を変更してパーティーションの設定とフォーマットを行ってください。

接続確認

スタート→マイコンピュータでドライブ表示が追加されたか確認してください。

5

どこよりも安い!! ハードディスクを格安で買うなら!

HDD専門店 ハードディスク激安市場

その他PCパーツも多数品揃え!

もちろんMARSHAL製品も取扱あります!

ハードディスク激安市場
<http://shop.marshall-no1.jp/>

データリカバリーサービス

データリカバリーサービスとは、何らかの障害により破壊された、コンピュータ及び様々な電子機器使用されている記憶装置や媒体に保存されているお客様の大切なデータを迅速に救い出し、回収、復旧、修復するサービスです。弊社では、CBL Japan と業務提携を結び、より高い確率でデータの回収に成功しております。

特徴

- 初期診断無料
- 成功報酬型の復旧サービス(ノーデータ・ノーチャージ)
- 個人のお客様に「HDD復旧料金特別割引」のサービスを実施。
- あらゆるOSに対応、あらゆる記録メディアからのデータ復旧

詳しくは
<http://www.marshall-no1.jp/service/index.html>

4